

シルバー かわさき



令和7年10月吉日

第100号

公益財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根34-15
ふれあいプラザかわさき1F
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

100

創刊100号記念誌

川崎市シルバー人材センターと「シルバーかわさき」のあゆみ

創刊号



創刊された平成2年度の会員数は1,616人でした。

第25号



表紙が新しくなりました。

第50号



第50号が発行された平成25年度の会員数は6,165人でした。

●昭和54年	●昭和55年		●昭和60年	●昭和61年		●昭和63年	●平成2年	●平成5年	●平成14年	●平成17年	●平成22年		●平成24年	●平成25年	●平成26年		●平成27年	●令和2年	●令和4年	●令和5年	●令和6年	●令和7年	10月・		
5月・	8月・	10月・	3月・	5月・	10月・	6月・	1月・	5月・	8月・	3月・	3月・	8月・	4月・	4月・	4月・	6月・	3月・	3月・	8月・	5月・	10月・	8月・	3月・	10月・	
事業団設立準備完了設置	財団法人川崎市高齢者生きがい事業団が許可		本部（川崎区日連町）と北出張所（高津区溝口）で業務開始	中部出張所新築移転 現・中部事務所（高津区溝口）	北部事務所開設（麻生区上麻生）	「財団法人シルバー人材センター川崎市生きがい事業団」として認可	「シルバーかわさき創刊号発行	「財団法人川崎市シルバー人材センター」に改称	北部事務所を移転（多摩区登戸）	北部事務所を移転（麻生区上麻生）	第2次中期計画（平成22年度から平成26年度）を策定	センター設立30周年記念事業を実施	「公益財団法人 川崎市シルバー人材センター」として設立登記	「シルバーかわさき第50号発行	（川崎区堀根）	川崎市福祉センター再編整備基本計画により、本部兼南部事務所をふれあいプラザかわさきへ移転	一般労働者派遣事業を開始	第2期基本計画（平成27年度から平成31年度）を策定	第3期基本計画（令和2年度～令和6年度）を策定	「家族・友人紹介制度」開始	かわさきSDGsパートナーに登録	出張登録説明会を開始	Web入会申込による会員入会手続き開始	第4期基本計画（令和7年度～令和11年度）を策定	「シルバーかわさき第100号発行

第17号



第16号からA4判となり、第17号からは「シルバーニュースかわさき」と統合し、年4回の発行となりました。

第61号



表紙等をリニューアルしました。

第97号



現在は「間違い探し」や「会員のひろば」など会員さんが参加できるコンテンツが多くなりました。会員数は令和7年3月末で6,809人となりました。

「シルバーかわさき」は、平成2年の創刊号から35年が経った本年10月で「第100号」を発行することができました。これまで「シルバーかわさき」の発行に関して携わっていただいた多くの発注者様、関係機関、そして会員の皆様のご支援とご協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

これからも会員の皆様とともに、魅力ある情報を発信できるよう、会報編集委員一丸となって取り組んでまいりますので、更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

会報編集委員一同



「伊勢原の彼岸花」
高野裕昭 北部会員



「マリンタワー」
星野安正 北部会員



「夏の人気者」長橋憲二 北部会員

「シャクナゲ春山を彩る」
加藤良昭 北部会員



「川崎港」
西野富夫 北部会員

「絵手紙」
榎本佳泰 北部会員



「絵画」三浦祐 南部会員

おすすめの俳句

高橋 優子 南部会員

私は近所で月一回の句会に参加しています。
季語が重なったり、漢字を間違えたりしながら続けて
います。

句会終わりの「ビール」と「雑談」も楽しみです。
皆様も潜在能力を引き出してみてはいかがでしょうか。
数年前の句ですが・・・

子は昼寝 土鍋ことこと 若菜粥

会員のひろば

◎定年退職後の楽しみとして

「腹話術」に挑戦しました!

川島雅博 南部会員



口を動かさずに人形の声を出すのが基本です。これが、なかなか難しいのです。

人形がしゃべっている時に演者の口が開いていたり、人形がしゃべっている時に人形の口が動いていないなど。演者と人形との漫才なので、人形がしゃべっていない時でも、人形が少しでも動いている方が、生きているように見えるのです。

腹話術を始めて7年。慣れるまで3年。人前でできるようになったのが7年目です。

人形には、魅力・魔力があります。言いにくいことがある時は、人形に言わせるとよいのです。例えば……

①「演者」……大勢の人が来てくださいましたねえ。
「人形」……どこか他に行く所はなかったのかね

え。

②「演者」……今日はいつものお客さんと違うんだよ。

「人形」……どう違うの?

「演者」……川崎のエリートの人達ばかりなんですよ。

「人形」……えー! これぞ?

保育園、老人会、夏祭りなどで腹話術を披露して喜ばれています。腹話術を通じて元気をもらっています。

◎健康寿命を延ばす

82歳の18のチャレンジ

平野 忠雄 南部会員

介護状態や認知症を防ぎたい。いつまでも健康で旅行やゴルフ等を楽しみたい。そのために運動や筋活をして身体を鍛えるなど日常から次の事に取り組んでいます。

- ①バスや電車の優先席にできるだけ座らない。
- ②プールや公園で1時間は歩く
- ③自宅のパソコンは立ち机で操作する。
- ④スポーツジムで筋力トレーニングに励む。
- ⑤就寝前にベッドでストレッチをする。
- ⑥タンパク質を主に栄養のある食事を摂る。
- ⑦適正体重を保つ。
- ⑧骨を丈夫に紫外線を浴びる。
- ⑨血圧を測ることを習慣にする。
- ⑩身体内の炎症を無くす。
- ⑪歯は咀嚼力を維持する。
- ⑫スマホを大いに使いこなす。
- ⑬麻雀やゲームを楽しむ。

◎楽し過ぎるお神輿

森隆一 南部会員

暑い夏から秋にかけて週末ともなりますと街のどこからか笛や太鼓の音が聞こえて来ます。そうなりますと祭り好きの私は居ても立っても居られなくなってお神輿を担ぎに出かけます。

神輿は仲間同士の絆を深くしてくれる何とも言えない魅力があります。お神輿に関わってかれこれ五十年近くになりますが全く止めようと思っていないません。

祭りに参加する事は健康にも良いですし、次の日の仕事にも活力を与えてくれます。時には地元川崎だけではなく浅草や神田などへも出かけています。そして新しい友達との交流を深めることによって自身の生活・仕事にハリが出て来て、より充実した一日を送る事が出来ます。

そんな中、私はお神輿大好きな日々を送っています。



- ⑭ 社会活動に積極的に参画する。
- ⑮ 社会福祉協議会など、福祉の活動に参画する。
- ⑯ 町内会・自治会など地域活動に参加する。
- ⑰ ボランティア活動に参加する。
- ⑱ シルバー人材センターでいつまでも仕事をする。



表彰式の様子



左) 北村所長 中) 尾上会員 右) 西之坊事務局長

「安全就業標語」最優秀表彰式

前号で紹介しました「安全就業標語」最優秀賞に選ばれた、尾上五郎会員（中部事務所）をお迎えして賞状の授与及び記念品の贈呈を行いました。

また、最優秀作品はポスターとして掲示するなど安全就業に係る啓発活動を行いました。

◇令和7年度 4月～9月分 事故発生状況

No.	種類	区分	発生日	仕事の内容	性別	年齢	事務所	事故の状況
1	傷害	就業中	7月20日	屋外清掃	女	80	中部	就業後にかなり汗をかいたため、帰宅後にすぐにシャワーを浴びて、夕飯の支度をしようと台所に立った時に違和感を感じたため、涼しい部屋へ移動したところ気を失った。同居している家族が発見し、対応。熱中症により数日入院することとなった。
2	傷害	就業中	7月12日	除草作業	男	77	中部	発注者宅を除草作業中に左手の甲と右耳にぶを蜂に刺された。病院の関係で2日後に受診、その時に首筋や左手全体に蕁麻疹が広がっていたが、医者からは塗り薬が処方された。約一週間後の朝、全身に発疹が赤て、1分程意識がなくなったため、家族が救急車を呼び、緊急入院となった。
3	傷害	就業中	9月8日	駐車場管理	男	74	中部	屋外で就業していたところ、日陰があまりなくなり、頭がクラクラしてきたため、就業場所にいた従業員に助けを求めた、頭痛や吐き気は特になかったが、下を向いた時に首から上を持ち上げる動作ができず、熱中症等の疑いもあるため救急車を呼び病院に搬送された。
4	傷害	就業中	6月23日	屋内軽作業	女	78	北部	調理場にて、洗い終えた食器を食器乾燥機に入れ終えた後、乾燥機の扉を右で閉める際、誤って乾燥機と扉の間に頭部を挟んでしまった。就業を中断して病院を受診。診断の結果、脳は異常なく頭部の打撲と診断された。
5	傷害	就業中	7月12日	除草作業	女	84	北部	除草作業中、発注者宅の玄関横の壁の上にあった蜂の巣から飛びでた蜂に右手親指と人差し指を刺され、刺された患部が激しく痛み、体の震えが止じなかった。一緒に作業していた会員が救急車を呼び、病院へ搬送され、医師から薬が処方された。
6	傷害	途上	5月30日	かご・カート整理業務	男	73	南部	就業場所目にある交差点の歩道橋を降りていた際、残り2段というときに足を踏み外してしまい、前のめりに転倒。左手を路面について際に、中指を裂傷。就業先で応急処置をし帰宅したが、完全な止血にならず、翌日病院で縫合してもらった。
7	賠償	就業中	7月7日	屋内清掃	男	74	中部	就業後、管理人室の鍵を閉めたが、鍵を保管しているポストに鍵を入れずに帰宅してしまっ。翌日以降、別の会員が就業するため、ポストを確認したが鍵がなく、管理人室を開けることができず、鍵を紛失してしまったことが判明。管理会社から管理人室のシリンダーを交換するよう要請された。
8	賠償	就業中	6月19日	植木剪定作業	男	76	北部	植木剪定作業において、発注者宅の隣の被害者宅の敷地に入り作業を行う必要があり、被害者宅の敷地内にあるオリーブの木が、安全に作業を行う上で支障をきたすことから、木をシュロ縄で発注者宅との境界フェンスに縛り固定した。作業後、縄を解くのを忘れて帰宅。後日、被害者から木が折れているとの連絡があった。
9	賠償	就業中	8月31日	かご・カート整理業務	男	75	南部	就業中、カート置場からレジ横までカートを移動している際、イブジクを陳列してあった1m位の高さの棚にカートをぶつけてしまった。これにより、陳列してあったイチジクの箱を下に落としてしまい、商品として示ることができなくなってしまったため、弁償することとなった。

※傷害：南部 1件 中部 3件 北部 2件 計 6件

※損害賠償：南部 1件 中部 1件 北部 1件 計 3件

【状況分析】 令和7年4月から9月までの傷害事故は、前年同期間に比べ2件少ない6件でした。その内、熱中症および蜂に刺される事故が2件ずつとなっています。7月から続いた体温超えの記録的猛暑と、それに伴う少雨・高温の影響により、蜂が早期に活発化・増加したことによるものと推測されます。熱中症は10月以降も全国的に暑さが続き真夏日になる日もあることから引き続き、こまめな水分補給等を行うなど、熱中症予防をお願いいたします。蜂につきましても、まだまだ注意が必要です。就業現場が屋外の場合は作業場所の近くに蜂の巣がないかを確認し、安全な作業環境を確保してください。

損害賠償事故は、前年度同期間に比べ1件少ない3件でした。いずれも少し注意を払って慎重に行動すれば防ぐことができたと思われるため、作業中は常に現場の状況を確認し、急がず、丁寧に作業するよう心掛けてください。

会報編集委員による取材

「フロール川崎下平間」に
おいて、清掃等の業務で
活躍中の会員さん紹介

ＪＲ南武線鹿島山駅より、徒歩約８分のところに神奈川県住宅供給公社が運営している「フロール川崎下平間」があります。

当団地は５２３戸の賃貸住宅と賃貸店舗１７区画があり建物としては、６～１３階建が６棟と、２階建の駐車場棟からなっております。当センターの業務内容はマンション（１号棟～６号棟）共有部・店舗外回りの清掃等となっております就業日は週３日（火・木・金）各１５名の契約となっております。

具体的には建物毎に分担を分け、ローテーションするやり方で、午前中は外回りと玄関前の清掃



左から矢島会員 佐藤会員 加藤会員 池田会員
他に根本会員（当日休暇）花岡会員（当日午後
半日勤務）が担当されております。

を行い、午後は建物内の廊下を清掃。雨天時は建屋内の内壁の洗浄を行います。またゴミの収集日にはゴミ運搬用の大型バケツ（合計８０個）を洗浄します。季節により、植栽の下回りの除草や落ち葉の掃除等も行います。

【発注者 ㈱神奈川保健事業社 光田様】

高齢者の方も多ですが、就業態度は年齢ではなく持っている人間性に左右されるものと思っております。こちらの方々はいっ見ても真面目に働いておられ本心に頭のさがる思いです。」

【最年長８６才 加藤会員の話】

「当建物ができた２２～２３年前からこの場所で働いております（当時はシルバーではなく他社経



周辺の清掃を行う加藤会員



綺麗に洗浄されたゴミ箱



周辺の清掃を行う池田会員

由）。定期的に体を動かして働いているほうが食事も美味しくいただけで調子が良く、働ける限り続けたいと思います。

大変な点としては、敷地面積が広く建物も多く、屋上に公園。地下駐車場も結構な広さがあり、また植栽も多くあるため、夏の草むしりは最近の異常気象では暑さとの戦いであり、秋の落ち葉清掃では掃除をしたそばから落ちてきてきりがなく、またゴミの収集日には収集後のバケツ洗浄が必要だが収集車の時間が不規則で時間によっては勤務時間ギリギリになる為、バケツ洗浄の時間が取れないことです。」

【取材を終えて】

皆さんお互いに協力しあって体調不良などの時も各自の予定を調整してうまく運用されており作業内容も天候や勤務時間によって入れ替えたり工夫されているようです。今後も健康に留意され、ますますお元気で頑張ってください。

取材：会報編集委員 金子 一夫

講習会の報告

○スマートフォン講習会

令和7年9月17日(水)

スマートフォンに係る基礎知識を習得するためのスマートフォン講習会を「川崎市生活文化会館てくのかわさき」の会議室で開催いたしました。文字入力などの操作方法や設定から、アプリのインストールなど、実機を操作しながら学ぶ初心者向けの講習会でした。

他にもスマートフォン詐欺の事例や対策方法、地図アプリを使って目的地までの経路を調べる方法や、最近話題の生成AIを活用した情報検索などの説明もあり、受講者の皆様は講師の方の話を熱心に聞きながら、とても楽しそうにスマートフォンを操作し、時には受講者同士で教え合ったりと、基礎知識の習得に励んでいる様子でした。

受講者アンケートでは、「大変判りやすく、親切なアドバイスをいただき、助かりました」「気にしていない所に、こんな便利なボタンがあることを知れて良かったです」「1日頃、自分が疑問に思った事や分からない事を聞く事ができ、非常に有意義な講習会でした」など様々な声が挙がっていました。



講習会の様子

シルバー人材センター
事業普及啓発促進月間

全国のシルバー人材センターでは、毎年10月を「シルバー人材センター事業普及促進月間」と定め、「全国シルバー人材センター事業協会」を中心に事業普及活動を展開しています。地域への貢献とセンター事業を広くPRするため、様々な活動を実施してまいります。

○ボランティア活動

・統一美化活動(9月)

○普及啓発活動

- ・地域広報誌への広告掲載
- ・関係施設等へのパンフレット配置
- ・地域班によるリーフレット配布活動
- ・老人福祉・地域交流センターへの広告入りポケットティッシュの配置

○区民祭への参加

- ・幸区民祭 (南部事務所)
- ・宮前区民祭 (中部事務所)
- ・あさお区民まつり (北部事務所)

○その他

- ・出張入会相談会(宮前老人福祉センター9月)
- ・メイクアップ講習会(10月)



川崎市へシルバー人材センター事業の
支援に係る要望書を提出しました

令和7年7月22日(火)、池田理事長が川崎市役所に赴き、令和6年度公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会の定時総会において可決、承認された「地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望」に関する要望書を三田村副市長に手渡ししました。

併せて、当センターの現状や、令和6年11月から施行された「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」(いわゆるフリーランス法)への今後の対応方針と、それに伴う川崎市からの理解と協力を得るための説明を行いました。



(左) 三田村副市長

(右) 池田理事長

市内統一美化活動への参加

★南部事務所

令和7年9月28日(日)

参加者8名

川崎駅東口は、口頃から業者による清掃で比較的良好な状態のため一見するとゴミがないように見えていましたが、側溝や植込みには多くのゴミが捨てられていました。美化活動終了後には一段ときれいになりました。参加された会員の皆様お疲れ様でした。



美化活動の様子



参加者の集合写真

◎中部事務所

令和7年9月28日(日)

参加者9名

今年も当センターの地域へのPRと、社会奉仕活動の一環として、市内統一美化活動に参加しました。活動場所であるJR武蔵溝ノ口駅北口の「ペDESTリアンデッキ」周辺は、落ちているゴミも少なく見えたが、路上や植え込みの中には煙草・ペットボトル・空き缶等のごみ落ちており、美化活動参加者がそれらを丁寧に拾い集め綺麗にしました。ご参加いただいた会員の皆様、ご協力いただきありがとうございます。



参加者の集合写真



美化活動の様子

◇北部事務所

令和7年9月18日(木)

当日は、活動場所である小田急新百合ヶ丘駅周辺の企業等19団体、110人が参加し、団体ごとに予め指定されたエリアで美化活動を行いました。センターからは、会員8名、職員4名の計12名が参加しました。センターの活動エリアに指定された駅南口のペDESTリアンデッキ周辺において、センターの青色のベストを着用して、道端に落ちていた空き缶、煙草の吸い殻等を拾い、道端から歩道にはみ出してはいる雑草を除去するなど、駅周辺の環境美化に努めました。



参加者の集合写真



美化活動の様子



巡回の様子

事務所だより

★南部事務所

☎2222-1550

★安全適正就業巡回指導

令和7年7月11日(金)

中原区内にある8階建てマンシヨンの清掃業務を2名の委員・対策員で巡回指導しまし

た。

女性会員1名が丁寧に掃除をしていました。会員が口頃から気をつけていることは、「雨上がりの階段清掃は滑りやすい」、「2段式の駐輪場は頭をぶつけやすい」ことだそうです。猛暑の中、ペットボトルを持つなど、熱中症対策を講じながら清掃を行っていました。これからも暑い日が続きますので、健康に留意しながら就業していただくよう指導しました。

★地域班事務所連絡会議

令和7年9月12日(金)

南部事務所会議室にて、令和7年度第1回地域班事務所連絡会議を実施しました。

班長と副班長あわせて10名が出席しました。今回は地域班のメンバーが数名交替しましたので、各自自己紹介をした後、今年度の計画を説明しました。まず、地域への広報活動として、9月下旬～10月にチラシ配布活動、市内統一美化活動(川崎区)への参加、幸区民祭でティッシュ配布活動を行います。気温差の大きい時期なので、体調に気をつけながらの活動をお願いします。



◎中部事務所

☎822-5031

◎地域班事務所連絡会議

令和7年9月10日(水)

中部事務所会議室において、令和7年度第1回地域班事務所連絡会議を開催いたしました。①令和6年度第2回地域班全体会議及び令和7年度第1回地域班全体会議の報告につ



会議の様子

いて②令和7年度中部事務所地域班活動計画について③地域班が行うチラシ配布活動について等資料に基づいて説明を行いました。

今回は地域班の班員に新たな方を迎えていることから、地域班の活動についてなど具体的に話をし、今後の活動で10月のシルバー普及啓発月間に合わせてチラシ配布活動を行っていただくことをお願いしました。

◎出張入会相談会

令和7年9月29日(月)

中部事務所は高津区、宮前区を管轄している事務所で、高津区溝口に事務所を構えています。現在、約1,800名の登録会員がおります。

入会の促進を検討した際に、入会希望の宮前区の方が事務所にお越しいただくには少し遠い印象があるということから今回、試行的に宮前区にある宮前老人福祉センターにて出張入会相談会を開催することにしました。

多くのお問い合わせをいただき、当日は12名の方にご来場いただきました。



相談の様子

◆北部事務所

☎980-0131

◆植木作業説明会

令和7年8月20日(水)

北部事務所1階会議室において、植木班への加入希望会員に対し、植木作業説明会を実施しました。当日は、2名の会員が説明会に



説明会の様子

出席し、事務局から、植木班に所属する条件や作業の一連の流れ、就業報告書の記載方法等について説明を行いました。説明後、出席した会員から、就業するにあたって、確認しておきたい点について、長時間にわたり熱心に質問があり十分理解をいただき、おふたりとも植木班に加入することになりました。



◆植木班新規加入会員とグループリーダーの顔合わせ

令和7年9月17日(水)

北部事務所1階会議室において、8月に植木班に加入することとなった2名の新規加入会員と、植木班のグループリーダー4名の顔合わせを実施しました。これまでは、顔合わせの場を設けていませんでしたが、グループリーダーから「本人の顔や状況がわからないと声をかけにくい」との意見があり、また、センターとしても新規加入会員をなるべく活用してもらいたいとの考えから、植木作業の繁忙期ではありましたが顔合わせの場を設けました。

最初に事務局が、新規加入会員のプロフィールの紹介と、植木班のグループごとの現状を説明しました。その後、新規加入会員からグループリーダーへ、実際の作業の流れや、作業の際は、具体的にどのような機材を使用しているのかなどといった多くの質問があり、グループリーダーは、質問にひとつひとつ丁寧に答え、新規加入会員は真剣にメモを取っていました。

9月下旬には、早速、グループリーダーから、新規加入会員に声がけし作業をしています。グループリーダーをはじめ、植木班班員の指導のもと、新規加入会員が活躍することを期待しております。

◆地域班事務所連絡会議

令和7年9月17日(水)

北部事務所1階会議室において、令和7年度第1回地域班事務所連絡会議を実施しました。会議には、各地区の班長及び副班長6名が出席しました。事務局から、5月に実施された、今年度1回日の全体会議の報告、北部事務所の地域班の年間活動計画、10月に実施する会員募集チラシ配布活動について説明を行いました。出席した班長や副班長からは、会員募集チラシの配布地域や、配布方法について確認がありました。



会議の様子

講習会実施のお知らせ

○マンシヨン管理講習会

マンシヨン管理の基礎知識(業務内容、接遇など)と実技(清掃方法など)を通じて必要な知識と技術を習得し、マンシヨン管理業務(清掃含む)の就業を目指すための講習会を開催いたします。

会員みなさまのご応募お待ちしております。

対象

募集人数

川崎市シルバー人材センター会員 20名(応募者多数の場合は抽選)

講習日時

令和8年1月22日(木)

午前9時30分～午後4時

講習会場

川崎市シルバー人材センター 会議室 川崎市堤根34-15

ふれあいプラザかわさき1階

(JR川崎駅下車約15分)

受講料

無料

申込締切日

令和7年12月26日(金)

※申込結果につきましては、ハガキでお知らせいたします。

申し込み方法

電話またはFAXで、左記の必要事項をご確認のうえ、お申し込みください。

①講習会名 ②氏名 ③住所

④年令 ⑤電話番号

⑥会員番号

(公財)川崎市シルバー

人材センター経営課

電話 044-222-6886

FAX 044-221-8516



講習会実施のお知らせ

○スマートフォン講習会

スマートフォンの基礎を習得するための、操作と文字入力、設定等から、LINEの操作やアプリのインストール方法等の実機体験を行う初心者向けスマートフォン講習会を開催します。既にスマホを持っているが使い方に不安があるなど、初心者の方のご参加お待ちしております。

対 象 60歳以上の市民で、スマートフォンをお持ちの方

募集人数 15名（応募者多数の場合は抽選）

講習日時 令和7年12月4日（木）

講習会場 午前10時～午後3時
川崎市シルバー人材センター
会議室 川崎市川崎区堤根34-15
（JR川崎駅下車 徒歩約15分）

受講料 無料

申込締切日 令和7年11月14日（金）

※申込結果につきましては、ハガキでお知らせいたします。



申込み方法

電話またはFAXで、左記の必要事項をご確認のうえお申し込みください。

①講習会名 ②氏名 ③住所 ④年令 ⑤電話番号 ⑥会員番号（会員でない方は不要）

（公財）川崎市シルバー人材センター 経営課

電話 044-222-6886
FAX 044-221-8516

相談会実施のお知らせ

○スマートフォン相談会

スマートフォンの機能や使い方、スマイルトゥスマイルの登録方法等について、気軽に相談できる「スマートフォン相談会」を実施し、会員のスマートフォンに関する悩みごとについてサポートします。

以前、「スマイルトゥスマイル」の登録案内を会員の皆さまにお送りさせていただきましたが、まだ登録が済みでない方、登録が上手くない方など、この機会にぜひご相談ください。会員皆さまのご参加お待ちしております。

対 象

川崎市シルバー人材センター会員で、スマートフォンをお持ちの方

開催日及び相談時間等

①本部事務所開場

月	開催日	
11	14日（金）	28日（金）
12	12日（金）	
1	16日（金）	

②中部事務所開場

月	開催日	
11	13日（木）	
12	18日（木）	
1	15日（木）	

回	相談時間	人数
1回	9:00～10:25	2名
2回	10:35～12:00	2名

※相談時は、ご自身のスマートフォンをお持ちください。
※相談時に、メールアドレス、パスワード、iPhoneの方は、AppleID、その他の方はGメールとGoogleのパスワードなどがわかるものをお持ちください。
※相談内容によってはお答えできない場合があります。
※状況により急遽中止となる場合がございます。

定 員

①本部事務所会場 20名
②中部事務所会場 12名

（事前予約制、先着順、11月4日（火）より予約受付開始）

会 場

①本部事務所会場 川崎市シルバー人材センター本部事務所会議室

川崎市川崎区堤根34-15 ふれあいプラザかわさき1階（JR川崎駅下車約15分）

②中部事務所会場 川崎市シルバー人材センター中部事務所会議室

川崎市高津区溝口5-15-6（東急田園都市線高津駅下車約11分、東急田園都市線溝口の駅またはJR武蔵溝ノ口駅下車約15分）

参加料 無料

※教室・講習会ではありません。

申込み・お問合せ

（公財）川崎市シルバー人材センター 経営課 電話 044-222-6886

ご好評をいただいている、「まちがい探し」につきまして、第7回目となります。

つぎの2つのイラストから7つの間違いを見つけ出してご応募ください。正解者の中から抽選で10名の方にQ.U.Oカード500円分をプレゼントいたします。



【応募方法】 右の応募用紙を切り取り、必要事項をご記入のうえ、郵便ハガキに貼り付け、下記までお送りください。(剥がれないようしっかり貼り付けてください。)

〒210-0026 川崎市川崎区堤根34-15
(公財)川崎市シルバー人材センター
会報編集委員会宛て

【応募締切】 令和7年11月28日(金)まで (必着)
※ご応募は会員1名につき1回までといたします。

第7回!!

「7つのまちがい探し」

キリトリ

応募用紙



キリトリ

左と違う7つの箇所に○をつけてください。

会員番号	
氏 名	
住 所	

キリトリ

配分金支払日

10月分から12月分の配分金支払日は次のとおりです。

10月分
11月25日(火)
11月分
12月22日(月)
12月分
1月26日(月)

※配分金は、月末で締め、翌月25日(金融機関が休みの場合は翌営業日)に指定された口座にお支払いします。

●応募締切 令和7年12月12日(金)

※応募された作品は、事務局で選考のうえ、「表紙」または「会員のひろば」に掲載させていただきます。
※採用された方にはQ.U.Oカードを贈呈いたします。

●送り先

〒210-0026
川崎市川崎区堤根34-15
(公財)川崎市シルバー人材センター
会報編集委員会事務局迄

【共通】

①氏名 ②住所 ③電話番号を添えてご郵送ください。

【写真の場合】

①タイトル ②文字数(300文字以内でお願いします。)
①L判又は2L判に印刷した作品
②作品のタイトル(コメントは100文字以内でお願いします。)

【作文の場合】

①タイトル ②文字数(300文字以内でお願いします。)

●応募方法

(例) 近所に咲いている花や、風景の写真、身近で起こった体験談、近くにある公園の魅力：：：など

◎作品のテーマ 「身近な○○」

令和8年1月発行の「シルバーかわさき第101号(新年号)」の表紙写真及び皆様からの投稿を掲載する「会員のひろば」に載せる作品(会員さんが撮られた写真や描かれた絵など)を募集します。今回は多くの方に気軽に参加いただけるよう「テーマ」を決めて募集します。奮ってご応募ください。

新年号の表紙等を飾る作品を募集します